

1971・3・2

宇宙電波懇談会 事務局 (東京天文台内)

〔1〕 豊川シンポジウム (3月30・31) 回報を同封しました。
No-3

〔2〕 運営委員会 開催について

豊川シンポジウムの際、宇電懇運営委員会 (オ3回) を開きます。運営委員は万障くりあわせ、他の会員も御参加下さい。

記 3月31日 12時半～1時半

場所 シンポ会場 (愛知県民の森)

議事
○ 春の定例総会について
○ 「観測天文学シンポ」について
○ 将来計画について
○ その他

〔3〕 「観測天文学シンポジウム」について

2月に開かれた天体核現象研究会 (京都・基研) の際、SAM・宇電懇メンバー有志が集まり、SAM・宇電懇共催で行なう「観測天文学シンポジウム」について話し合いました。

- 光学 (星・銀河)、電波、X線、IR の各分野について、
 - ① これまでの (日本での) 発展の総括と評価をまとめる討議 (特に、岡山 74" の役割など...) …… 大きなレポート
 - ② 現在の観測の発展、地方大学や小グループの装置計画、要求、各分野の協力問題 …… 小さなレポート たくさん
 - ③ これらをふまえた「天文学将来計画」(シュミット、45m → 150 インチ、電波干渉計、space など) 特に 150 インチについての「フッコン」だ討議と提案 …… ?
- タタキ台用ナモ程度のものを、各グループで作る。
連絡責任者・光・星 (下田)、光・銀河 (大谷)、電波 (森本)、
赤外 (奥田)、X (松岡)、
→ 4月中に大谷へ送り、→ プリント配布、→ 5月に討議。
- 時期は、夏か秋。

〔4〕 新入会員

- ・松波 直幸 (東京天文台)
- ・塚田 憲三 (三菱電機 通信機製作所)
- ・井口 哲夫 (横浜国大 M.C. 2年)

*** 講演申し込みについて ***

宇宙電波将来計画全般、特に 干渉計システム についての具体的提案を歓迎します。申し込みは宇電懇事務局まで。切は3月中旬です。

*** シンポ出席者の宿泊について ***

シンポに参加を希望される方で、まだ参加を申し込まれていない方、また参加予定者で、まだ宿泊申し込みをされていらない方は、鯉目信三（豊川市市田町・名大空電研究所、〒442）まで御申し込み下さい。（部屋はまだ10人位ヨウアリ）

なお、シンポは3月30・31日ですが、東京・京都方面から参加される方は、29日夕刻までに到着されるよう御配慮願います。

*** 会場（愛知県民の森）あたり ***

● 車で、豊川 I.C. から
約1時間

● 立板（県民の森へ）
はいさから、
御注意！

